

都留市総合防災訓練実施！



8月31日、市役所と宝小学校グラウンドにおいて、都留市総合防災訓練を実施しました。

この訓練は、防災体制の確立と市民の防災意識の高揚を図ることを目的に、地震予知から災害応急対策までの総合的な地震防災訓練を、関係機関や自主防災会などと連携し、毎年、防災の日を中心に実施しています。

当日の訓練は、午前8時から防災行政無線の一斉放送により始まりました。市役所庁舎においては災害対策本部を設置し、情報の伝達などを訓練しました。

宝小学校グラウンドでは、自主防災会、消防団、関係団体など約300名の方々に参加していただき、消火訓練や給水訓練など災害時に備えた訓練に熱心に取り組んでいただきました。

訓練内容は、次のとおりです。

当日の訓練内容

- 非常参集訓練
 - 地震災害警戒本部の設置及び運営訓練
 - 災害対策本部、方面対策支部、避難所の設置及び運営訓練
 - 情報収集伝達訓練
 - 東海地震注意情報、東海地震予知情報などの伝達
 - 避難状況などの収集及び報告
 - 被害状況収集報告
 - 避難訓練
 - 消火訓練
 - 炊き出し訓練
 - 障害者避難誘導訓練
 - 簡易トイレ組立訓練
 - 無線通信訓練
 - 応急手当訓練
 - 給水訓練
 - 発電機操作訓練
 - 煙体験ハウス
 - 救出、救護訓練
- 皆さん、ご協力ありがとうございました。



2



1



5



4



3



7



6

- 1 当日の避難訓練のようす
- 2 消火訓練のようす
- 3 日本赤十字社による豚汁やアルファ米の炊き出し訓練も行われました
- 4 簡易トイレ組立訓練のようす
- 5 給水訓練のようす。万が一断水した場合は給水車が出勤します
- 6 発電機操作訓練のようす。皆さん熱心に操作説明を聞いていました
- 7 救出訓練のようす。迫力ある訓練となりました

第10回都留市ジャンジュニアグラススキー大会開催！

■種目・学年・男女別優勝者

種目	学年	氏名	出身地
大回転競技	小学生低学年男子	坂本怜大	東京都
	小学生低学年女子	小見ひなの	神奈川県
	小学校高学年男子	成田美光	神奈川県
	小学校高学年女子	山本優乃	茨城県
	中学生男子	荒井元気	東京都
	中学生女子	前田菜里乃	長野県
	高校生男子	田中一輝	東京都
	高校生女子	前田知沙樹	長野県
	小学生低学年男子	坂本怜大	東京都
	小学生低学年女子	小見ひなの	神奈川県
回転競技	小学校高学年男子	成田美光	神奈川県
	小学校高学年女子	小林舞桜	長野県
	中学生男子	窪田友洋	北杜市
	中学生女子	前田菜里乃	長野県
	高校生男子	堀内洋平	富士吉田市
	高校生女子	前田知沙樹	長野県

■文部科学大臣賞

氏名	学年	出身地
前田知沙樹	高1	長野県
窪田友洋	中3	北杜市

■知事賞

氏名	学年	出身地
前田菜里乃	中2	長野県
窪田友洋	中3	北杜市
前田知沙樹	高1	長野県
堀内洋平	高2	富士吉田市

■県議会議長賞

氏名	学年	出身地
小見ひなの	小4	神奈川県
坂本怜大	小4	東京都
山本優乃	小6	茨城県
成田美光	小5	神奈川県

■FIS チルドレンキャンプ派遣選手

氏名	学年	出身地
前田菜里乃	中2	長野県
成田一久	中2	神奈川県

以上、敬称略

8月22日(金)から24日(日)の3日間、鹿留のサンパーク都留グラススキー場において、小中学生・高校生を対象としたグラススキーの全国大会「第10回都留市ジャンジュニアグラススキー大会」が高円宮妃殿下をお迎えするなか、盛大に開催されました。

この大会は総務省・文部科学省が推進する「スポーツ推進事業」を受けて、点づくり推進事業を受けて開催するもので、スポーツを通して本市が「全国から憧れられるまち」グラススキーの聖地になれるよう、10年間継続的に実施しています。

ジュニア世界選手権日本代表選手などを含む、約50人のトップジュニアグラススキーヤーが日本全国から参加し、優勝目指して熱戦を繰り広げました。

また、小学生低学年・高学年男女の2種目総合優勝者には山梨県議会議長賞が授与され、中学生・高校生男女の2種目総合優勝者には山梨県知事賞が授与されました。

男女総合優勝選手にはそれぞれ文部科学大臣賞が授与されました。

各競技の入賞者は左表のとおりです。



■(左上) 出場選手全員で記念撮影です。■(左下) ジュニアとはいえ、ものすごいスピードで各選手ともに滑走します。■(右上) 高円宮妃殿下をお迎えすることができました。■(右下) 文部科学大臣賞を受賞した2選手です。お疲れさまでした！

第82回都留市町別野球大会を開催しました。桂町チーム 14年ぶりの優勝！！



■優勝・桂町チーム



■準優勝・中津森チーム

82回目の町別野球大会が、8月3日の開会式を皮切りに、8月31日の決勝戦まで、毎週日曜日に25チームの参加のもと開催されました。

決勝戦は、昨年の初優勝から連覇を狙う中津森と14年ぶりの優勝を狙う桂町との対戦となりました。

試合は、桂町が初回、幸先よく1点を先制し、試合の主導権を握る展開となりました。

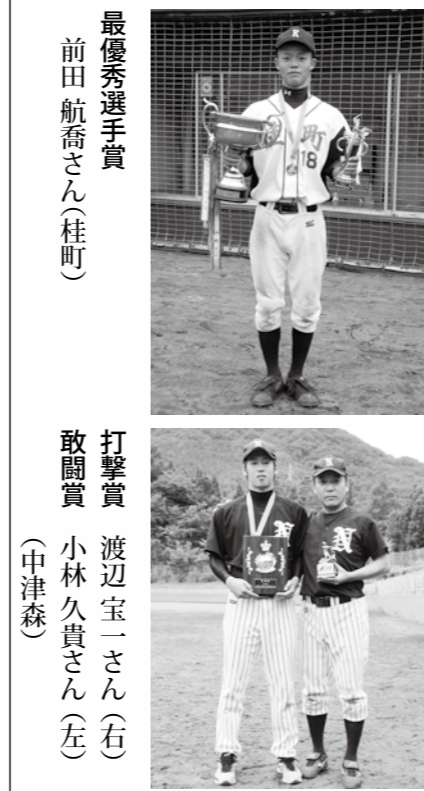
一方、中津森は5回、連打を絡めた攻撃で1点を取り返し同点とした。

その後、両チームとも先発投手の好投もあり得点を挙げる事ができず、7回終了時点で1-1の同点となり、特別延長戦へとつれ込みました。

特別延長1回裏、相手のミスも重なり三塁走者が生還し、桂町のサヨナラ勝ちとなりました。

会場に訪れた自治会・家族の方をはじめとする多くの観客の方々の熱の入った応援が、大会をいっそう盛り上げてくれました。

個人賞

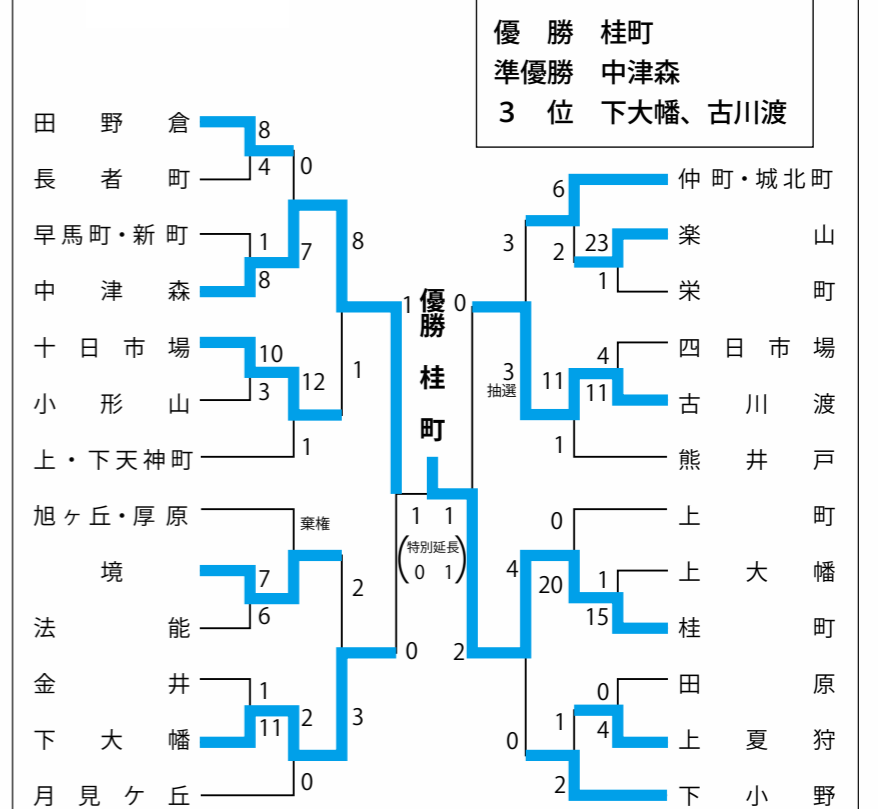


最優秀選手賞
前田航高さん(桂町)

打撃賞
渡辺宝一さん(右)

敢闘賞
小林久貴さん(左)

大会結果



市内の河川水質検査結果を公表します。



市では、毎年市内の主要河川を対象に水質調査を行っています。過去10年間の水質の移り変わりをみると、その年によって多小のばらつきはあるものの、ほとんど水質に変化は見られません。

この水質検査は、水質の状況を把握し、市民の皆さんの健康保護と生活環境の保全を図ることを目的に行います。

今年7月に実施した水質検査結果は、下表1のとおりです。

河川は、BOD（生物化学的酸素要求量）やSS（浮遊物質）などの値によって、類型が指定されています（下表2「生活環境の保全に関する環境基準」に定める河川の類型別基準値を参照してください）。

【用語説明】

※PH 酸性、アルカリ性の程度を表すものです。7が中性で、7未満で酸性、7を超えるとアルカリ性となります。

※BOD 水中の微生物が有機物を分解する際に必要とする酸素

の量のことです。水がきれいであれば、有機物を分解する時の酸素量は少なくてすみ、値は小さくなります。逆に汚れていれば、必要とする酸素量は多くなり、値も大きくなります。

※SS 水中に浮遊する直径2mm以下の不溶性物質のことです。SSの値が大きいほど透明度などの外観が悪くなり、光の透過が妨げられて水中植物の光合成に悪影響を与えます。

※DO 水中に溶け込んだ酸素量のことです。DOの値が小さいほど水質が悪いことを表しています。

※大腸菌群数 水中に存在する大腸菌群の数のことです。

■表1 水質調査結果

項目		水温	※PH 水素イオン濃度	※BOD 生物化学的酸素要求量	※SS 浮遊物質	※DO 溶存酸素量	※大腸菌群数
桂川	境・境橋上	15.0	8.0	0.5未満	0.5未満	9.7	4,900
	田原・合流点上	16.2	7.9	0.7	1.4	9.3	7,900
	下谷・院辺橋合流点上	20.5	8.1	0.5	1.2	9.0	2,300
鹿留川	沖・相川プレス前	20.0	7.7	0.8	1.2	8.5	7,900
	古渡・おなん淵上	21.0	7.9	0.7	0.8	8.6	3,300
菅野川	菅野・人家はずれ	15.9	7.8	0.5未満	0.5未満	9.6	170
	大津・熊井戸取水口	20.0	7.9	0.5未満	0.6	8.8	2,300
	玉川・合流点上	23.0	7.9	0.5	0.6	8.7	7,900
	九鬼・合流点上	22.0	7.9	0.6	1.8	8.6	7,900
家中川	田原・十万石前	16.2	7.9	0.6	0.6	9.5	22,000
	上谷・市役所前	21.3	8.0	0.7	1.2	8.5	7,000
	四日市場・信号横	21.0	8.0	2.1	3.2	9.1	24,000
大幡川	下大幡・大門取水口	20.7	7.7	0.5未満	0.8	8.7	1,100
	金井・合流点上	23.5	8.0	0.7	1.8	8.6	17,000
戸沢川	上戸沢・せせらぎ荘上	17.0	7.8	0.5未満	0.5未満	9.2	170
	玉川・合流点上	20.5	7.7	0.6	2.0	8.6	13,000
朝日川	朝日曾雌・合流点上	17.2	7.8	0.5未満	0.5未満	9.3	130
	井倉・合流点上	21.5	7.8	0.6	0.5未満	8.7	780
柄杓流川	上夏狩・湯の沢温泉上	16.6	8.0	0.5未満	0.5未満	9.6	3,300
	十日市場・合流点上	15.3	7.8	0.5未満	0.5未満	9.9	54,000
桂川	田野倉・桂川大橋下	22.5	8.2	0.6	0.8	8.8	2,300
寺川	下谷・窪田米穀店前	22.0	7.8	2.0	4.4	8.0	54,000
中川	中谷・家中川合流点	21.6	7.7	2.0	1.4	7.2	92,000

■表2 「生活環境の保全に関する環境基準」に定める河川の類型別基準値

類型	PH 水素イオン濃度	BOD 生物化学的酸素要求量	SS 浮遊物質	DO 溶存酸素量	大腸菌群数
AA	6.5以上、8.5以下	1mg/l以下	25mg/l以下	7.5mg/l以上	50MPN/100ml以下
A	6.5以上、8.5以下	2mg/l以下	25mg/l以下	7.5mg/l以上	1,000MPN/100ml以下
B	6.5以上、8.5以下	3mg/l以下	25mg/l以下	5.0mg/l以上	5,000MPN/100ml以下
C	6.5以上、8.5以下	5mg/l以下	50mg/l以下	5.0mg/l以上	—
D	6.0以上、8.5以下	8mg/l以下	100mg/l以下	2.0mg/l以上	—